富士見台

川崎市立富士見台小学校 学校だより 7月号

≪学校教育目標≫

個性輝く豊かな人間性を培い 国際社会にたくましく生きる 子の育成

「やさしく かしこく たくましく」

3 1 km分の経験

校長中川正彦

↓ かわさき TEKTEK



「話は美りますが、6月14首(金)から16节(音)まで、5年生の人が話音然教室を実施しました。5年に行く予定でしたが、「バスの確保ができないため、予定通りには実施できない」と教育委員会から連絡があり、その後に教育委員会が旅行会社や人が話少年自然の家などと調整・交渉を箽ねた結果、この予定で実施できることになりました。

31㎞には、キャンプファイヤーで講った「ジンギスカン」のステップ、予整首整面、「裝革、障子が破れてしまいました」と報告に来た距離などが含まれています。この生活の中で、雄犬な自然を懲じるとともに、淡のようなことを考える機会がありました。準備を草くする人と丁寧にする人がいた場合に、どのように折り合いをつければよいのか、就寝時刻以降は眠る人に対してすぐに眠れない人はどのような配慮をすればよいのか、トイレで使ったスリッパはどのように脱ぐと淡の人が使いやすいのか、などなど。これらは、社会生活は他者との関係の中で成り立っていることを学ぶ場面です。もちろん、2 箔 3 首で全てを育てることはできません。そして、学校だけで育てることもできません。地域・家庭・学校が一緒になって、字使たちを育てていくことが大切だと、あらためて思いました。

「やさしくかしこくたくましく」を児童目標として、さらに学校教育活動を進めていきます。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

遅刻・早退・忘れ物のお届けについて

子供たちの安全の確保や確実な引き渡しを行うため、学校では遅刻や早退、忘れ物のお届けを次のように 対応をお願いしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・遅刻、早退について…保護者の方が教室まで送迎いただき、担任に直接引き渡しをお願いします。
- ・<u>忘れ物について</u>…<u>教室まで持参</u>いただき直接お子さんにお渡しいただくか、授業中の場合は担任にお 預けください。

尚、放課後については、引き続き忘れ物を取りに来ないようお願いします。

公園使用時のマナーについて

6月7日(金)に、地域なかまミーティングを行いました。いろいろな学年の子供たちでグループになり、登下校時のマナーや放課後の遊び方につい考え、話し合いました。公園やマンションのエントランスでの遊びについて、近隣の方よりたびたびご指摘をいただきます。放課後の遊び方や公共施設利用時のマナーについて、ご家庭でも確認してください。

個人面談について

個人面談の日程調整にご協力いただき、ありがとうございました。 7月4日(木)~12日(金)は個人面談期間です。個人面談の実施日は、B時程で5時間での下校となります。面談の時間については、先日配付しました個人面談予定表をご確認ください。尚、ご来校につきましては、次の事柄にご注意ください。

- ・西門、公園門からご入校いただき、子供たちが利用する昇降口より教室へ移動してください。
- ・必ず **I Dカードを着用**してください。
- ・上履き・靴袋を持参していただき、外靴はお持ち歩き願います。
- ・自転車、自動車等での来校はお断りいたします。
- ・面談の進行状況により、時間が前後する場合があります。

暑さ対策について

7月に入ると暑さが厳しくなります。教室内はエアコンを使用し、熱中症予防のための対策を行っております。次のことをご確認ください。

【学校で行っている熱中症対策】

- ・教室では、エアコンや扇風機等を使用しています。また、エアコンのない特別教室では、スポットクーラーを使用しています。
- ・熱中症警戒アラートを確認し、熱中症指数計で数値を計測するなど熱中症対策をしています。
- ・こまめに水分補給をするよう、子供たちに促しています。
- ・水筒の中身がなくなったときは、水道の水を入れるよう指導しています。

【熱中症対策グッズについて】

- ・登下校時には帽子を活用し、適宜水分補給ができるよう水筒を持参してください。
- ・ネッククーラー等、子供たちが自己管理できる範囲であれば、熱中症対策グッズを利用してもらっても 構いません。その際、持ち物に必ず記名をお願いします。

※携帯用扇風機等、壊れやすいものは使用できません。

演劇鑑賞教室の様子

6月10日(月)に、劇団風の子による演劇「ちぇんじ 図書室のすきまから〜彩花の背中を押した図書室の魔法〜」を鑑賞しました。普段使っている体育館に、巨大なセットが現れ、子供たちはいつもと違う雰囲気に胸を躍らせていました。いつも生活している学校が舞台だったので、子供たちにとって親しみやすく、どの子もストーリーに入り込んでいました。公演が終わると子供たちから大きな拍手を劇団の方に送り、面白かったと口々に感想を伝えあっている姿がみられました。